

2017年度第2回一次電池部会を開催

2017年9月13日、佐野部会長(村田製作所)を議長に、2017年度第2回一次電池部会を開催した。冒頭、佐野部会長よりBAJ競争法コンプライアンス・ルールに則り部会進行する旨の宣言がなされたのち、専務理事の挨拶があった。続いて新委員の紹介、前回議事録の確認があった後、各委員会の代表者より活動報告があった。



1. 清水専務理事挨拶

- 1) 現場が大事と考え、いくつか現場を回ってきた。7月27日手づくり乾電池教室(台東区)は、こども達を集めて良い取り組みである。8月4日野村興産(株)イトムカ鋳業所(北海道)の視察は、非常に勉強になった。
- 2) 9月1日・2日には、正賛合同会議が開催された。

会員会社は、正会員で17社、賛助会員で86社、合計で103社となり、会員会社が増えている工業会は珍しい。材料、設備、サービスのバリューが広がっているためと思うが、電池工業会がさらに発展していく可能性を秘めていると思う。

- 3) NITEの「急増!ノートパソコン、モバイルバッ

テリー、スマホの事故」のプレスリリース、ユピテルのドライブレコーダーの発火事故や山手線電車内でのモバイルバッテリーの発火事故など、最近、リチウムイオン電池の事故が多く発生している。電安法などできっちりとした規制をしていかないと、粗悪品が日本に入ってきて事故は無くならないと思う。また、電池だけが燃えているとならないように理論武装し、真因をきっちり整理していく必要があると感じた。



2. 新委員の紹介

佐野部会長より新委員となった冨塚委員（セイコーインスツル）と本多委員（ソニー）の紹介があり、本人より挨拶があった。



冨塚委員



本多委員

3. 審議事項

1) 各専門委員会の2017年度活動経過報告について

(1) ボタン電池回収推進委員会

- * 2017年4月から8月のボタン電池回収実績（協力店数と回収量）
- ・協力店数は昨年度末から増加。回収量は大幅増加。
- * リサイクラー定期監査（8月4日）

・ボタン電池の処理を委託している野村興産（株）のイトムカ鉱業所（北海道）を訪問。ボタン電池が適切に処理されていることの現場確認を行なった。帳簿に廃掃法の所定事項が記載されていることも確認した。

- * 広域認定に関する環境省との打ち合わせ
- ・7月10日、環境省の廃棄物対策課が来会。

(2) 器具委員会

- * BAJ ホームページの器具に関する内容の改訂
- ・携帯電灯の歴史、携帯電灯の種類と性能表記、光の定義について、携帯電灯の正しい使い方の各ページの改訂を検討。
- * 工業会規格SBA S 1601携帯電灯の改正内容の検討

(3) 資材委員会

- * 主要5材料の需要・供給・価格動向について
- * 異業種見学会の報告
- * コンプライアンス遵守の取組み（下請法等の違反事例の勉強・研究）

(4) 消費者委員会

- * 有事発生時の救援物資の供給対応業務マニュアルを改訂
- * 有事発生時の調達可能数量の見直し
災害発生直後] 乾電池合計:約8百万本、携帯電灯:55千台

(5) PL委員会

- * 電池事故事例（NITE事故速報、国民生活センター）の情報解析
- * BAJ ホームページの改訂検討
広報総合委員会から依頼された「電池のQ&A」（乾電池の充電）について継続審議中。
- * 施設見学会の実施

(6) 技術委員会

- * 規格小委員会活動（IEC関連）
10/11～13のIEC TC35国際会議（米国プロビデンス）に向けての準備。IEC60086シリーズの改正審議。

*規格小委員会活動（JIS関連）

JIS C 8514（水溶液系一次電池の安全性）の改正審議中。

JIS C 8500（一次電池通則）及びJIS C 8515（一次電池個別製品仕様）は、9月20日発行予定。

*リチウム小委員会活動

リチウム電池輸送規制対応（SAE G-27及びICAO）及びリチウム一次電池関連のIEC60086シリーズ、UL、UN、ANSI規格等の審議

*リチウムコイン二次電池国際規格WG活動

IEC61960-4（コイン二次性能規格）のCDの修正・審議を継続。

*リチウムコイン電池の誤飲事故対策（誤飲対策セルWG／誤飲対策パッケージWG）

1)誤飲対策パッケージWG活動

ガイドライン(第二版)の発行準備中。10月2日公開予定。

2)誤飲対策セルWG活動

試験方法の標準化に向けハム浸漬試験でデータ取得中。反応速度の1/2程度をターゲットとし、10月のANSI会議およびIEC会議に向けて、評価基準の提案を準備中。

*環境規格WG活動

IEC60086-6 CD案を作成。10月のTC35会議にて議論予定。

(7)環境対応委員会

*水銀使用製品の情報提供に関する自主ガイドライン改訂

事業者ヒアリングにて、無水銀表示の統一が残された課題となったので、「水銀0（ゼロ）使用」を基本表示とし、第2版を8月29日にBAJホームページへ公開した。

*環境省「平成28年度水銀使用廃製品（一般廃棄物）の回収・廃棄に関する調査業務」の要旨作成 電池に関するポイントを抽出した要旨の作成を実施し完了した。

今後、必要に応じたメール審議を実施することとし、委員会開催は行わないこととした。

(8)国際環境規制総合委員会

*各国環境規制アップデート

- ・欧州：トルコ版REACH、欧州REACH
- ・アジア：韓国EV電池廃棄に関する規制
- ・中南米：ブラジルデポジット法案、チリリサイクル奨励法

*その他活動計画

- ・国際電池リサイクル会議ICBR（9/19～9/23ボルトガル）への参加
- ・リサイクル工場視察の実施（11/6～11/7）
- ・韓国・台湾視察（11/26～12/1）

(9)広報総合委員会

*キャンペーン・PR関係

- ・みらいのでんちアイデアコンテストポスター配布
- ・啓発キャンペーン第1弾：「電池は正しく使いましょう」PR

7/7、14、21 毎日新聞に掲出

- ・手づくり電池教室：全国36カ所から応募があり、順次対応中（29カ所終了）
- ・エネルギー体験教室の内容検討

*情報発信

- ・冊子「We LOVE DENCHI」6月末発行（安全で正しい使い方の修正、他）

- ・ホームページ更新/機関紙「でんち」発行

*展示会・イベント

- ・でんちフェスタ in かがしま：8/26（土）

4. 事務局報告

*統計データ報告

事務局より、2017年度4月～7月の電池販売数量・金額実績について報告がなされた。

平成29年度「自動車点検整備推進運動」に参加

国土交通省、自動車関係30団体で構成する「自動車点検整備推進協議会」が中心となってが主催する「自動車点検整備推進運動」に、電池工業会から二次電池部会(PL委員会&自動車技術サービス分科会)の有志メンバーが参加し、啓発活動を行なった。

電池工業会の有志メンバーが参加したのは、東北道の佐野サービスエリア内(9月21日)、アクアラインの海ほたるパーキングエリア内(9月22日)の2か所。各会場では、「バッテリー点検」を促す幟(のぼり)をたて、バッテリーの日常点検を促すパンフレットの配布を行なった。

◆9/21(木)佐野SA



◆9/22(金)海ほたるPA



平成29年 9月度の電池工業会活動概要

部会	月度開催日	委員会・会議	主な審議、決定事項	
特別会議、他	1日(金)	正賛合同会議開催	北海道札幌市で正会員および賛助会員が交流。	
	5日(火)	ボタン電池回収推進委員会	回収協力店入会規約の見直し検討。	
	15日(金)	広報総合委員会	でんちフェスタの内容検討、でんちフェスタinかごしまの反省、でんちの日・バッテリーの日のPR広告、みらいのでんちアイデア賞のリニューアル、他。	
二次電池部会	8日(金)	自動車鉛分科会	JISD5301改正案審議。二次電池用語 改版検討。	
	12日(火)	据置鉛分科会	JIS C8704改正審議。二次電池用語関連の審議。	
	13日(水)	PL委員会	秋の交通安全イベント、海上保安庁対応リーフ作成審議、他。	
	15日(金)	技術委員会	SBA規格の改正審議、IEC関連審議、他。	
	15日(金)	用語分科会	SBA S 0405規格の改正審議、他。	
	26日(火)	据置アルカリ分科会	SBA G0507改正審議、他。	
	26日(火)	産業用電池リサイクル委員会	広域認定変更申請の状況審議、他。	
	二次電池第2部会	1日(金)	車載LIBワーキンググループ	非駆動用LIBのIEC規格策定。
4日(月)		産業用ニッケル水素分科会	IEC規格対応、審議。	
5日(火)		LIB安全性技術ワーキンググループ	内部短絡試験に関する技術検討。	
5日(火)		大形カスタムワーキンググループ	大形蓄電池システムの普及促進検討。	
7日(木)		据置LIB分科会	IEC規格対応、JIS規格改正対応。	
11日(月)		リチウム二次分科会	JIS C 8712改正案審議。二次電池用語 改版検討。	
14日(木)		工場環境委員会	省エネ状況、ISO14001更新審査等の情報交換。	
15日(金)		普及促進委員会	蓄電池システムの普及促進検討。	
19日(火)		据置LIB分科会	IEC規格対応、JIS規格改正対応。	
22日(金)		産業用ニッケル水素分科会	IEC規格対応、審議。	
25日(月)		国際電池輸送委員会	危険物輸送の国際会議に関する対応。	
26日(火)		蓄電システムワーキンググループ	建築関係の基準検討。	
27日(水)		法規ワーキンググループ	蓄電池システムの規制検討。	
一次電池部会		6日(水)	リチウムコイン二次電池国際規格ワーキンググループ	IEC61960-4 温度加速条件検討及び今後のスケジュール検討。
		6日(水)	リチウム小委員会	IEC プロビデンス会議対応検討、リチウム電池輸送規制対応など。
	7日(木)	技術委員会	各小委員会及びWGの活動報告。	
	8日(金)	規格小委員会	IEC 60086シリーズの検討、JIS C 8514 JSA修正案検討など。	
	12日(火)	環境規格ワーキンググループ	IEC 60086-6 CD案に関する審議。	
	13日(水)	一次電池部会	各委員会からの報告および審議。	
	14日(木)、15日(金)	誤飲対策セルワーキンググループ	評価手法等のまとめ(10月ANSI会議)に向けての協業。	

7月度別電池販売実績(経済産業省機械統計)

(2017年7月)

単位:数量一千個、金額一百万円(小数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります)

2011年1月より経済産業省の機械統計は「マンガン乾電池」を「その他の乾電池」に統合されました。

2011年1月より経済産業省の機械統計が「その他の鉛蓄電池」に「小形制御弁式」が含まれました。

2009年12月より経済産業省の機械統計が「その他のアルカリ蓄電池」に「完全密閉式」が含まれました。

「その他の鉛蓄電池」は「二輪自動車用」、「小形制御弁式」を含む。

(2011年～2012年は経済産業省機械統計の「酸化銀電池」は「その他の乾電池」を含む)

2012年より経済産業省の機械統計が「リチウムイオン蓄電池」は「車載用」が新設されました。

(2011年までの「リチウムイオン蓄電池」には「車載用」は含まれていません)

2013年より経済産業省の機械統計は「その他の乾電池」が削除されました。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計	389,355	69,717	98%	103%	2,677,769	495,263	105%	104%
一次電池計	238,853	8,068	100%	99%	1,601,716	54,556	105%	102%
酸化銀電池	74,315	1,196	114%	111%	499,798	8,296	114%	110%
アルカリ乾電池計	80,044	3,671	91%	93%	522,151	23,915	98%	100%
単 三	41,525	1,560	84%	83%	278,011	10,835	95%	97%
単 四	26,890	1,149	97%	99%	162,077	6,717	100%	103%
その他	11,629	962	108%	106%	82,063	6,363	107%	104%
リチウム電池	84,494	3,201	99%	103%	579,767	22,345	104%	101%
二次電池計	150,502	61,649	96%	103%	1,076,053	440,707	106%	105%
鉛電池計	2,582	14,623	101%	108%	18,337	103,791	105%	106%
自動車用	1,969	9,507	103%	110%	13,785	65,253	105%	108%
その他の鉛蓄電池	613	5,116	96%	106%	4,552	38,538	103%	104%
アルカリ蓄電池計	44,348	14,762	88%	94%	302,608	104,341	100%	100%
ニッケル水素	39,931	13,775	89%	93%	274,972	97,892	104%	101%
その他のアルカリ蓄電池	4,417	987	77%	102%	27,636	6,449	72%	89%
リチウムイオン蓄電池計	103,572	32,264	100%	106%	755,108	232,575	108%	106%
車載用	63,126	20,775	114%	107%	436,780	148,612	136%	115%
その他	40,446	11,489	83%	104%	318,328	83,963	85%	93%

7月度別電池輸出入実績(財務省貿易統計)

(2017年7月)

単位:数量一千個、金額一百万円(小数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります)

2012年より二次電池の輸入項目「その他の二次」が「ニッケル水素」「リチウムイオン」「その他の二次」に分かれました。

2016年より一次電池の輸入項目「アルカリ」が「アルカリボタン」「アルカリその他」に分かれました。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計 (輸 出)	224,063	43,070	95%	118%	1,559,166	295,271	105%	113%
一次電池計	109,149	2,805	103%	109%	706,255	18,373	105%	106%
マンガン	0	0	0%	0%	1	5	98%	41%
アルカリ	4,839	85	100%	109%	23,142	480	88%	104%
酸化銀	53,732	638	116%	122%	335,871	4,043	114%	113%
リチウム	50,577	1,902	93%	101%	346,540	13,172	99%	102%
空気亜鉛	0	0	0%	0%	691	8	117%	114%
その他の一次	0	181	0%	251%	9	665	3%	189%
二次電池計	114,914	40,265	88%	119%	852,912	276,898	106%	113%
鉛蓄電池	172	1,322	101%	128%	1,214	8,747	104%	118%
ニカド	1,932	196	57%	72%	12,635	1,261	60%	70%
ニッケル鉄	0	0	-	-	0	1	-	-
ニッケル水素	13,675	6,379	71%	133%	94,826	47,586	96%	125%
リチウムイオン	90,617	22,496	90%	102%	692,384	166,222	108%	106%
その他の二次	8,518	9,872	114%	175%	51,853	53,082	119%	135%
全電池合計 (輸 入)	117,245	13,402	102%	99%	806,873	91,306	101%	102%
一次電池計	109,421	1,804	102%	113%	753,268	12,668	101%	106%
マンガン	12,058	141	83%	116%	94,374	1,031	93%	99%
アルカリボタン	2,432	16	121%	110%	18,647	145	91%	85%
アルカリその他	78,948	1,093	107%	114%	517,618	7,090	103%	104%
酸化銀	65	2	42%	61%	713	26	48%	65%
リチウム	9,343	451	80%	109%	88,528	3,505	111%	115%
空気亜鉛	6,574	97	122%	127%	33,256	618	84%	98%
その他の一次	1	5	3%	90%	132	253	89%	97%
二次電池計	7,824	11,597	115%	97%	53,605	78,638	103%	102%
鉛蓄電池	674	2,904	115%	118%	4,770	20,685	113%	113%
ニカド	152	169	140%	120%	540	1,091	80%	108%
ニッケル鉄	0	0	0%	0%	7	6	1830%	620%
ニッケル水素	1,880	386	112%	113%	13,460	2,887	97%	91%
リチウムイオン	5,048	6,980	120%	88%	34,221	46,399	109%	99%
その他の二次	69	1,158	29%	108%	607	7,570	28%	99%